

祝 辞

三河小中学校長会のみなさまにおかれましては、日ごろより愛知県小中学校長会の活動に対しまして、格別なるご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

また、このたびは 柵木 智幸 新会長様を中心として、令和3年度の三河小中学校長会の活動が本格的にスタートされましたことに、心よりお祝いを申し上げます。



さて、新型コロナウイルス感染症にともなう新しい生活様式や、Society5.0時代の到来など、社会の在り方が劇的に変化している状況のなか、教育におきましても、GIGA スクール構想の推進、いじめ・不登校問題への対応、働き方改革、教員の資質・能力の向上や優秀な人材の確保、「令和の日本型学校教育」の構築など、課題が山積しております。

そして、私たち校長は、現状の把握と分析をしたうえで、校長としての明確なビジョンとぶれない軸をもち、リーダーシップを発揮しながら、これらの課題に対応していくことが求められています。

特に、働き方改革につきましては、遅くまで学校にいる人が仕事をがんばっている人であるといったような考えから脱却するとともに、教職員の心身の健康を維持・向上させることや、子どもたちにとってより効果的な教育活動を行うための時間を確保することのみならず、教員という仕事の魅力をいっそう高め、発信していくことなどをさらに進めていく必要があるのではないかと思います。

もちろん、どれもたいへんな課題ばかりではありますが、県内 1,000 名の校長先生方が一丸となって立ち向かっていけば、解決に向けて大きな成果が上げられること、そして、それは愛知県の教育のさらなる充実と発展につながっていくことを確信しております。

愛知県小中学校長会としましても、「愛知県公立小・中学校の連絡を密にし、義務教育の振興を図る」という目的に向かって、『改革をさらに推進する校長会』というキャッチフレーズのもと、三河・尾張の小中学校長会のみなさまとともに様々な改革を推進し、よりよい学校づくりに貢献していきたいと考えておりますので、今後ともなおいっそうのお力添えを賜りますよう、なにとぞよろしく願いいたします。

令和3年5月

愛知県小中学校長会長 鈴村 俊二